

貿易商人王列伝

—会社が世界を支配した時代：1600～1900年—

その商才、鋼の意志と傲岸な自信。
英雄もしくは悪党、愛国者もしくは泥棒、
賢い統治者もしくは貪欲な盗賊。

オランダおよびイングランドの東西インド会社など、
政治権力のみならず軍事力も保持した特異な企業の礎を築いた、
尋常ならざる人物たちの強烈な生きざま。

“ 文化的虚飾を取りのぞけば、同類の輩がビジネスと政治をませこぜにして、
今日でも現代世界をつくり上げているのがみえる ”



ヤン・ピーテルス
ゾーン・クーン

殺戮をいとわない
冷酷無比なやり方
でイングランドと
ポルトガルから香
料諸島の権益を奪
い、オランダ東イ
ンド会社 (VOC)
の富を築いた。



ピーテル・
ストイフェサント

オランダ西イン
ド会社長官とし
て新大陸に赴き、
ニュー・ネーデル
ラントを統治した
が、住民の信を得
られず、イングラ
ンドに明け渡した。



サー・ロバート・
クライヴ

軍事的天才。事務
員から身を起こし、
イングランド東イ
ンド会社を指揮し
て、ムガル帝国
末期に軍事的に勝
利し、会社の富と
権力の礎を築いた。



アレクサンドル・
バラノフ

攻撃的で有能なロ
シアの旅商人。露
米会社支配人とし
てアラスカやア
リュシャン列島
で、毛皮を求めて
ラッコやアザラン
などを乱獲した。



サー・ジョージ・
シンプソン

財政・組織の天才
で伝説的吝嗇家。
北米でハドソン湾
会社を成功に導い
た。おびたしい
数のビーバーをロ
ンドンに送った毛
皮の (小皇帝)。



セシル・ジョン・
ローズ

南アフリカの鉱山
でひと山あて、ダ
イヤモンド会社デ
ビアスを設立。イ
ギリス南アフリカ
会社を設立し、武
力制圧により帝国
の領土を拡大した。



マンハッタン島のニュー・アム
ステルダム



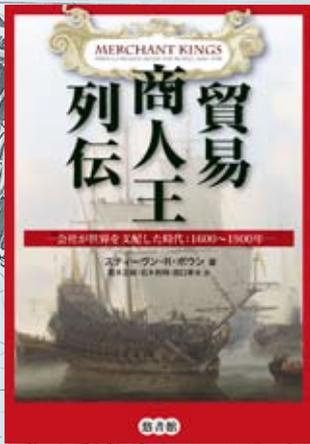
東インド会社が所有するコロマンデル
海岸のセント・ジョージ砦



▲毛皮交易所にカヌーで渡る
シンプソン ▲労働者に擬人
化されたビーバーの群れ



アフリカをまたぐセシル・ローズを
描いた「パンチ」誌の風刺画



貿易商人王列伝
—会社が世界を支配した時代：1600～1900年—

体裁=四六判・346頁
定価=本体 3,000円+税
ISBN=978-4-86582-031-7

【目次】
序 英雄的交易の時代

第1章 同僚中の首席
—ヤン・ビーテルズゾーン・クーンとオランダ東インド会社

第2章 分割された忠誠心
—ピーテル・ストイフェサントとオランダ西インド会社

第3章 会社間の争い
—サー・ロバート・クライヴとイングランド東インド会社

第4章 アラスカの領主
—アレクサンドル・アンドレーエヴィチ・バラノフと露米会社

第5章 ビーヴァーの帝国
—サー・ジョージ・シンプソンとハドソン湾会社

第6章 ダイヤモンドと欺瞞
—セシル・ジョン・ローズとイギリス南アフリカ会社

エピローグ 会社が世界を支配した時代

【著】 スティーヴン・R・ボウン (Stephen R. Bown) カナダのオタワに生まれ、アルバータ大学に学びフリーランスの作家となる。著書に *Madness, Betrayal and the Lash: The Epic Voyage of Captain George Vancouver*. 2009.: *The Last Viking: The Life of Roald Amundsen*. 2013.: *White Eskimo: Knud Rasmussen's Fearless Journey into the Heart of the Arctic*. 2015 など。

【訳】 荒木正純 (あらかし まさずみ) 筑波大学名誉教授。著書に「ホモ・テクスチュアリス」「芥川龍之介と腸詰め」「羅生門」と鹿火殿積 など。訳書にキース・トマス「宗教と魔術の衰退」、グリーンブラット「驚異と占有」, 「シェイクスピア百科図鑑」, 「樹木讃歌」他。

石木利明 (いしき としあき) 大妻女子大学准教授。論文に「原文のカ—Anne of Green Gables 冒頭に学ぶ」, 「ハイパーテクストとポストモダニズム」, 「ネットスタディ—インターネットによる文学リサーチ」他。

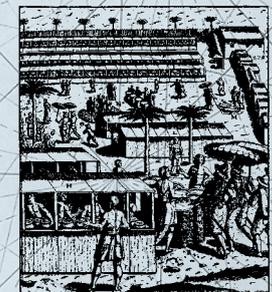
田口孝夫 (たぐち たかお) 大妻女子大学教授。著書に「記号としてのイギリス」, 「英語教師のスクラップ・ブック」, 訳書にグッデン「物語 英語の歴史」, 「シェイクスピア百科図鑑」, 「図説騎士道物語」, 「おとぎ話と魔女」, 「トールキンハンドブック」他。

“世界貿易を制する者は、かならずや世界の富を制し、その結果、世界そのものを制する” —サー・ウォルター・ローリー

↑(その商才、鋼の意志と傲岸な自信、自分の人生の他のあらゆる資産を犠牲にしても、会社が儲かることにのみ身をささげる底知れぬ献身) (p.272)

↑(英雄的交易の時代の貿易王たちは、犯罪容疑者リストにのったような伝説的な商人=冒険家で、300年間、広範にわたる交易企業を世界のかなりの部分に拡大したが、

その目的は、株主に対し収益を生み、自身の私腹をこやし、みずからの虚栄心を満たすことに他ならなかった。英雄もしくは悪党、愛国者もしくは泥棒、利口な統治者もしくは貪欲な盗賊。こうしたことは、しばしば、同じコインの裏面である。こうした昔の貿易王に思いをめぐらすことは、バックミラーをみるようなものだ) (p.332)



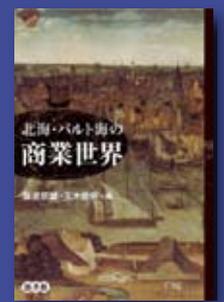
《グローバル・ヒストリー》関連書



図説 大西洋の歴史
—世界史を動かした海の物語—
数千年間の大航海への誘い—世界の大動脈となり、四つの大陸をつなぐ水路となるまでの数千年の歴史を、数百点の図版とともに語った、冒険と発見の書。朝日新聞に書評掲載 (水野和夫氏評)。
マーティン・W・サンドラー [著]
日暮雅通 [訳]
A5判・556頁
本体 6,000円+税
978-4-903487-94-6

斯波照雄・玉木俊明 [編]
四六判・480頁
本体 4,500円+税
978-4-86582-003-4

北海・バルト海の商業世界
北海・バルト海から資本主義は生まれた！ハンザ都市を中心に交易ネットワークをフル活用し、やがて資本主義を生みだすことになる地域の歴史を、海洋・陸上双方の側面から多角的に論じた初の試み。



取り扱い書店・ご担当者様

貿易商人王列伝 —会社が世界を支配した時代：1600～1900年—	四六判・346ページ/本体 3,000円+税 978-4-86582-031-7	(お申し込み冊数)
図説 大西洋の歴史 —世界史を動かした海の物語—	A5判・556ページ/本体 6,000円+税 978-4-903487-94-6	冊
北海・バルト海の商業世界	四六判・480ページ/本体 4,500円+税 978-4-86582-003-4	冊